

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和4年度砂防指定地内における流木処理・活用に関する検討業務
業 務 概 要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 阿蘇砂防事務所長 吉田 桂治 熊本県熊本市東区下南部1-4-73
契 約 年 月 日	令和 4年 7月22日
契 約 業 者 名	(一財) 砂防フロンティア整備推進機構
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館
契 約 金 額	30,360,000円(税込み)
予 定 価 格	30,360,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	阿蘇砂防事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 4年 7月23日
履 行 期 間 (至)	令和 5年 3月31日
備 考	

## 契約理由書

1. 業務件名 令和4年度砂防指定地内における流木処理・活用に関する検討業務
2. 履行場所 阿蘇砂防事務所管内
3. 契約の相手方 一般財団法人 砂防フロンティア整備推進機構  
住 所：東京都千代田区平河町 2-7-4 砂防会館別館  
会社名：一般財団法人 砂防フロンティア整備推進機構  
電 話：03-5216-5872

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

近年土砂災害発生に伴う流木災害が多発している状況にあり、砂防指定地内に整備された砂防堰堤等では多くの流木が捕捉されている。本業務では、その処理方法ならびに利活用方法について事例等を調査整理し、流木処理・活用に関して対処方法の検討を行うものとする。

- 2) 業務の内容

砂防調査	・・・1式
計画準備	・・・1式
資料収集および流木災害事例調査	・・・1式
指定地管理上・廃棄物等処理に関する法的等の課題抽出・整理	・・・1式
流木処理・活用における手続きのあり方の検討	・・・1式
砂防関係施設における流木処理実例集（仮称）作成	・・・1式
打合せ協議	・・・1式
報告書の作成	・・・1式

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を27者入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に評価テーマの「流木処理・利活用に関して、砂防指定地管理上および産業廃棄物等処理に関する法的課題を整理する上での留意事項」に対する技術提案について着眼点、問題点、解決方法等が的確かつ理論的に整理されており、本業務を遂行するにあたって最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

阿蘇砂防事務所 調査課長